

健康と文化の森地区 まちづくりだより



健康と文化の森地区まちづくり基本構想(案)をとりまとめました!



健康と文化の森地区まちづくり基本構想(案)

検討委員会やまちづくり協議会での検討結果を踏まえて、まちづくり基本構想(案)をとりまとめました。

この基本構想(案)では、田園空間に囲まれた環境のもと、慶應義塾大学SFCの持つ学術研究機能を核として、「**みらいを創造するキャンパスタウン**」を地区のめざす姿としています。めざす姿を実現するにあたっては、次の4つのテーマ(視点)でまちづくりをすすめていきます。

○環境共生のまちづくり

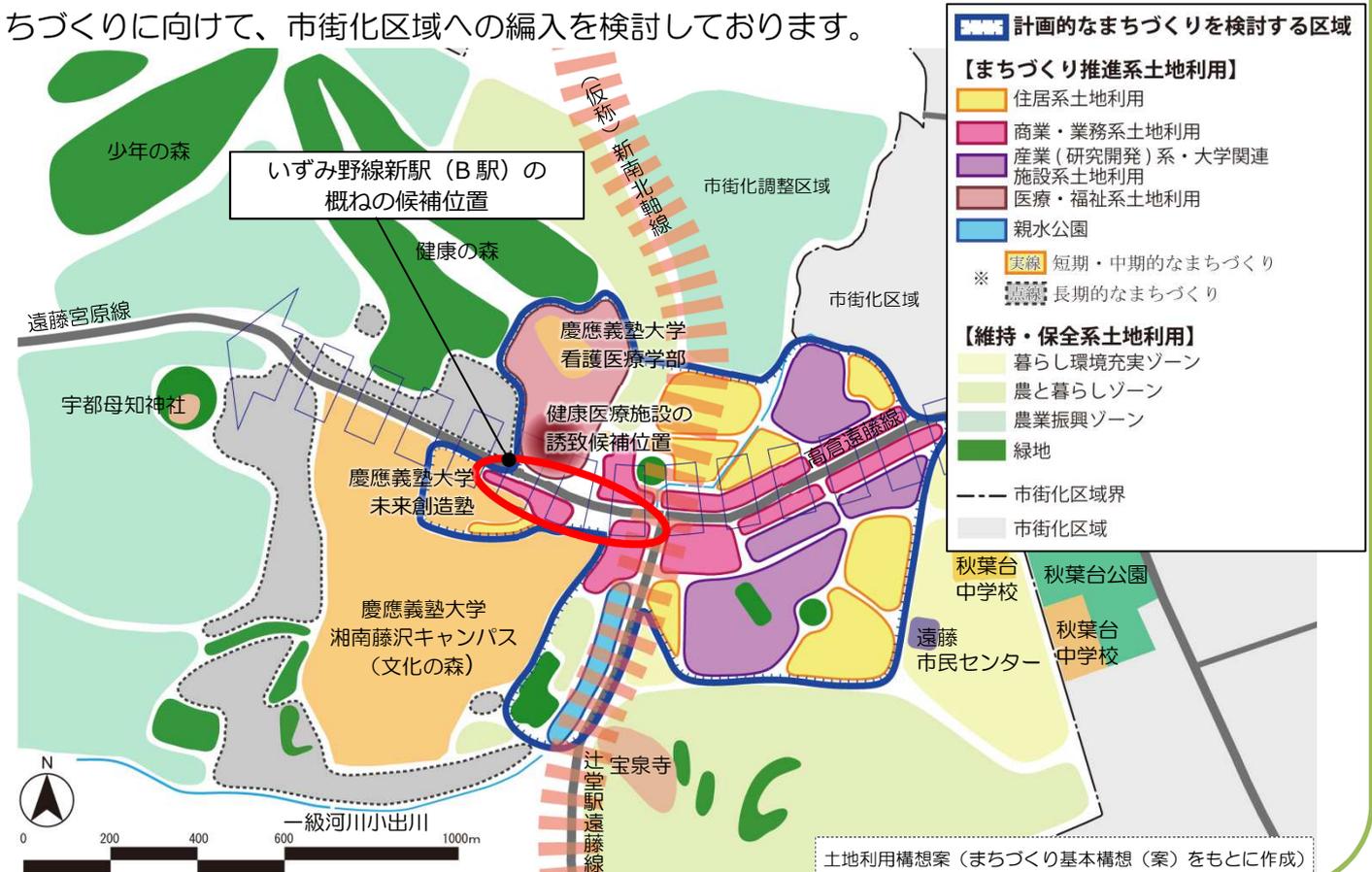
○健康・医療のまちづくり

○農を活かしたまちづくり

○活力創造・文化・交流のまちづくり

下図の土地利用構想案は、上記土地利用の方針を示すものです。

今年度は、まちづくり基本構想をもとに各まちづくりのテーマ(視点)や土地利用についてより具体的に検討し、まちづくり基本計画のとりまとめを予定しております。また、地区のまちづくりに向けて、市街化区域への編入を検討しております。





健康と文化の森地区まちづくりの検討状況

まちづくり協議会の開催

地元地権者や地域住民で構成された「まちづくり協議会」において、まちづくり基本構想（案）や市街化区域編入について意見交換を行いました。

※平成28年度に市街化区域編入の候補地を設定する都市計画の変更告示が予定されており、その後おおむね5年以内での市街化区域編入をめざし取り組んでまいります。

■協議会の開催概要

	日時	場所	概要
第7回	2月27日（木） 午後1時30分～	秋葉台文化体育館 大会議室	検討委員会で検討されているまちづくりの方向性について確認し、意見交換を行った。
第8回	3月24日（月） 午後2時～	遠藤市民センター 第1談話室	まちづくり基本構想（案）のとりまとめについて、意見交換を行った。
第9回	6月11日（水） 午後1時30分～	遠藤市民センター 第1談話室	まちづくり基本構想（案）について確認した後、市街化区域編入の進め方について意見交換を行った。

■第9回協議会での主な意見

○まちづくり基本構想（案）への意見

- ・藤沢市の都市拠点の中で、コンセプトに農業が入っているのは遠藤地区だけなので、市の他部局等と連携をとりながら積極的に推進してほしい。
- ・現在のフットパスのルートは遠藤東部（遠藤市民センター周辺の地区）と新駅のアクセス性が低いので、改善してほしい。



○市街化区域編入への意見

- ・市街化区域編入のデメリットが分かりにくいので、例えば市街化区域になるとどのくらい税金があがるのか具体的な数字を出すことはできないのか。
- ・地権者へのアンケートについては、市街化編入するかどうかに関わらず、まちづくりの視点から広い範囲でおこなった方がよいのではないかと。例えば、遠藤東地区（遠藤市民センター周辺の地区）も対象に含めたらどうか。

検討委員会の開催

有識者や関係行政機関等で構成された「検討委員会」において、まちづくりの基本構想（案）についてご意見をいただきました。

	日時	場所	概要
第3回	3月27日（木） 午後1時～	慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス 本館4階大会議室	まちづくり基本構想（案）のとりまとめについて、ご意見をいただいた。
第4回	8月18日（月） 午後2時～	慶應義塾大学 看護医療学部 会議室	まちづくり基本構想（案）について確認した後、まちづくり基本計画のとりまとめに向けた今年度の検討の進め方について意見をいただいた。



まちづくり意見交換会の開催

計画的なまちづくりを検討する区域内の地権者や地域住民の方などを対象に、意見交換会を行いました。意見交換会では、まちづくり基本構想（案）やまちづくりの手法、市街化区域編入のメリット・デメリットなどについて説明し、ご意見をいただきました。

■意見交換会の開催概要

	日時	場所	参加人数
第1回	6月16日（月） 午後7時～	遠藤市民センター	45名
第2回	6月29日（日） 午後4時～	遠藤市民センター	41名
第3回	7月17日（木） 午後7時～	御所見市民センター	18名

■意見交換会でいただいた主なご意見

- ・新しい交通システムの導入や、自転車・歩行者の新しい道路整備、コミュニティバスの考えは？
 - バスのネットワークの再編など交通システムは検討していく。
自転車の走行空間も検討する必要がある。
- ・線引き見直しによって、遠藤地区の人口増加はどれくらい見込まれるのか？
 - 1,500～2,000人程度の増加を想定している。
また、いずみ野線の事業採算を考えると、それくらいは必要と考えている。
- ・1,500人のまちで、鉄道の事業採算がとれるのか？
 - 1,500人というのは新しくできるまちに最低限住んでほしい人数であり、事業採算性検討の前提には、慶應大学の学生や教職員の方等の利用もある。
さらに、居住者だけでなく、就労者の利用も考えている。
- ・検討区域内だけでなく遠藤全体の活性化を考えながら、まちづくりを進めてほしい。
- ・親水公園の構想があるが、遠藤のアジサイ祭りを開催している場所であり、今後も継続できるようにしてほしい。
- ・親水公園の機能に雨水貯留ができるようにしてほしい。



まちづくり基本構想(案)に対するパブリックコメントの実施

まちづくり基本構想（案）について皆さまにご覧いただくとともに、案に対するパブリックコメント（市民意見公募）を実施しました。「まちづくりの方向性に対する意見、要望」や「交通体系の方針に対する意見、要望」などに関するご意見をいただきました。

いただいたご意見につきましては、今後パブリックコメントの実施結果として公表を予定しております。

■パブリックコメント実施概要

- 調査期間：6月16日（月）～7月16日（水）
- 提出方法：郵送、ファクシミリ、市のホームページの意見提出フォームからの提出または持参
- 実施案内：広報ふじさわ、市ホームページ、西北部総合整備事務所・都市計画課・各市民センター・公民館への配置



市街化区域編入に対するアンケート調査

健康と文化の森地区のまちづくりに向け、市街化区域への編入をめざし、現在、神奈川県等関係機関と協議調整をすすめております。その中で、土地所有者の方のご意向を把握するために、市街化区域編入に対するアンケート調査を実施しております。（アンケート結果の概要については、後日、まちづくりだよりでの掲載を予定しております。）

- 調査時期：7月7日（月）発送
- 調査対象：計画的なまちづくりを検討する区域内の土地所有者
- 調査方法：郵送によるアンケート調査票の配布



※健康と文化の森地区は、現在、市街化調整区域に指定されております。

市街化区域：すでに市街化を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域
市街化調整区域：市街化を抑制すべき区域



今後のまちづくり協議会の進め方

検討委員会と連携しながら今年度はまちづくり基本計画をとりまとめるとともに、まちづくりのルールや整備手法の検討を行います。

《平成24、25年度》

第1～8回協議会
(H25.3.18～H26.3.24)

- 協議会の発足、目的や進め方の確認
- まちあるきの実施
- まちづくりの課題や方向性についての意見出し
- 柏の葉キャンパスタウンの視察
- イメージやキーワードの検討
- まちづくりの方針等の確認

基本構想

《平成26年度》

第9回協議会
(H26.6.11)

- まちづくり基本構想案の確認
- 市街化区域編入の進め方等についての説明
- 今後実施予定のアンケート調査の概要説明

第10回協議会
以降

- まちづくりの検討
- まちづくりのルールや整備手法についての検討
- まちづくりについての勉強会や参考事例の視察

基本計画



健康と文化の森地区のまちづくり情報をホームページで配信中

下記のアドレスを直接入力いただくか、藤沢市のホームページで「健康と文化の森地区のまちづくり」をキーワード検索して、健康と文化の森地区のまちづくりサイトにアクセスしてください。

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/seihoku/machizukuri/toshi/shisaku/machizukuri/index.html>



「まちづくりだより」に関するお問い合わせ、ご意見などはこちらまで

健康と文化の森地区まちづくり協議会事務局

藤沢市 都市整備部 西北部総合整備事務所
担当：鍛屋、長田

〒252-0805 藤沢市円行 2-3-17
まちづくり協会ビル3階
電話：0466-46-5162（直通）

